

プログラム

9:30 - 9:35 趣旨説明:
共同利用・プロジェクト構想委員会委員長(2013年度) 村上 勇介 (地域研)

【関連地域研究プロジェクト】 9:35 - 11:45

9:35 - 10:25	複合 ユニット	ポストグローバル化期における国家社会関係	村上 勇介 (地域研)
	個別 ユニット	ポスト・グローバル化期の教育に関する国際比較ー新自由主義、子どもの権利、国家の役割の再編	押川 文子 (地域研)
	個別	地域内多様性と地域間共通性の比較政治経済分析ーポスト社会主義国を軸として	仙石 学 (西南学院大学法学部)
	個別	中東とラテンアメリカにおける体制転換の比較研究	末近 浩太 (立命館大学国際関係学部)
	個別	ユーロ危機下における南欧諸国のガバナンス変容ー東欧諸国との地域間比較の視点から	横田 正顕 (東北大学大学院法学研究科)
質疑応答(10分)			

10:25 - 10:55	複合	地域環境とグローバルな持続可能性への挑戦	Wil de Jong (地域研) 柳澤 雅之 (地域研)
	個別	熱帯森林利用のローカル・ガバナンスの可能性に関する地域間比較研究	(代表)阿部 健一(総合地球環境学研究所) (報告者)竹内 潔(元・富山大学人文学部)
	個別	アフリカにおける地域植生と植物利用の持続可能性	山本 佳奈 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)
質疑応答(6分)			

10:55 - 11:45	複合	宗教実践の時空間と地域	林 行夫(地域研) 小林 知(京都大学東南アジア研究所)
	個別	移動と宗教実践ー地域社会の動態に関する比較研究	小島 敬裕 (京都大学東南アジア研究所)
	個別	「功德」をめぐる宗教実践と社会文化動態に関する比較研究ー東アジア・大陸東南アジア地域を対象として	長谷川 清 (文教大学文学部)
	個別	南欧カトリシズムの変容と福祉ビジネスの展開に関する地域間比較	藤原 久仁子 (大阪大学大学院言語文化研究科)
	個別	宗教実践における声と文字ー東南アジア地域からの展望	村上 忠良 (大阪大学大学院言語文化研究科)
質疑応答(10分)			

11:45 - 13:15 昼食休憩 (90分)

【地域情報学プロジェクト】 13:15 - 15:25

13:15 - 13:55	複合	「地域の知」の情報学ー時間・空間・語彙に注目した地域情報学の展開	原 正一郎 (地域研)
	個別	地域に関する時空間基盤情報の収集・蓄積	関野 樹 (総合地球環境学研究所)
	個別	地域研究データにおけるトピックの検出と時空間変化に関する研究	山田 大造 (東京大学史料編纂所前近代日本史情報センター)
	個別	学術論文のマッピング・システムを通じた地域情報の統合と共有化	山本 博之 (地域研)
質疑応答(8分)			

13:55 - 14:35	複合	非文字資料の共有化と研究利用	貴志 俊彦 (地域研)
	個別	写真雑誌に見る第二次世界大戦期の記憶とジェンダー・エスニシティの表象分析	杉村 使乃 (敬和学園大学人文学部)
	個別	20世紀前半のサハリン島に関する歴史的記憶	兎内 勇津流 (北海道大学スラブ研究センター)
	個別	集散的記憶と中東地域への音楽ー比較研究に向けてのデータベース構築	福田 宏 (地域研)
質疑応答(8分)			

14:35 - 15:25	複合	CIAS所蔵資料の活用	柳澤 雅之 (地域研)
	個別	書誌情報データベースの地域情報学的新展開を探る	帯谷 知可 (地域研)
	個別	『乾隆京城全図』と空間画像史料を用いた「華北・北京歴史データベース」の構築	北本 朝展 (国立情報学研究所)
	個別	映画に見る現代アジア社会の課題	篠崎 香織 (北九州市立大学外国語学部)
	個別	脱植民地化期の東南アジア・ムスリムの自画像と他者像	坪井 祐司 (東洋文庫)
質疑応答(10分)			

15:25 - 15:40 休憩 (15分)

【災害対応の地域研究プロジェクト】 15:40 - 16:40

15:40 - 16:10	複合	災害・紛争と復興	西 芳実 (地域研)
	個別	「小さな災害」アプローチによる紛争・災害に強い社会づくりー災害地域情報マッピングシステムを活用した社会問題の早期発見・早期対応	西 芳実 (地域研)
	個別	社会紛争の総合分析に基づく解決・予防の研究ーラテンアメリカの事例から	村上 勇介 (地域研)
質疑応答(6分)			

16:10 - 16:40	複合	記録・記憶と社会の再生	谷川 竜一 (地域研)
	個別	災厄からの再生のための記録と記憶の(場)ー災害・紛争後の記憶をつなぐ実践・支援とその可能性	寺田 匡宏 (総合地球環境学研究所)
	個別	建築を通じたポピュラー文化の記憶の場の構築力の解明	山中 千恵 (仁愛大学人間学部)
質疑応答(6分)			

【地域研究方法論プロジェクト】 16:40 - 17:20

16:40 - 17:20	複合	地域研究方法論	山本 博之 (地域研)
	個別	物語を基にしたコミュニティづくりを目指す地域研究	笠井 賢紀 (龍谷大学社会学部)
	個別	アジアと日本を結ぶ実践型地域研究	安藤 和雄 (京都大学東南アジア研究所)
	個別	官公庁や民間企業やマスコミと接合される地域研究の方法論の検討	立岩 礼子 (京都外国語大学京都ラテンアメリカ研究所)
質疑応答(8分)			

17:20 - 17:45 総評(25分)

17:45 - 17:55 おわりに: 地域研究統合情報センター長(10分)